

# 身近な支援の活用例

まちづくり協議会の支援を使った活動をご紹介します  
予算の範囲内で地域の事業を支援をしています。ご相談ください。

## 集落の元気づくり支援事業とは？

- 集落や集落内組織が実施する事業について申請可能
- ゴミ小屋や集落看板の修繕も可能（5割補助）
- お酒や食べ物に関する費用は対象外ですが、事業チラシ印刷など関連経費を補助（上限あり）

## 地域づくり団体等活動支援事業とは？

- 山北の活性化を目的に個人、団体が申請可能
- お酒や食べ物に関する費用は対象外ですが、事業チラシ印刷など関連経費を補助（上限あり）

どちらの支援も地域内の困りごとの改善や活性化に取り組む事業について、まずは支援を受けながら実施し、事業を継続していく中で、事業を独自で実施できるようチャレンジしてほしい。そのためのきっかけづくりの支援として実施しているものです。まずは相談から。自分たちでできるアイデアや工夫を活かして取り組んでみてはどうでしょうか。



## 身近なイベントも支援を活用しています！

### 【中継紅葉マラソン】

イベント保険料、記録証用紙などの消耗品経費が支援対象



### 【復興ウォーク】

チラシ等作成費、会場誘導消耗品、運営スタッフお茶代などの経費が支援対象



事業を実施する側も、参加する側も楽しむ取組が広がると、山北が元気になり、子どもたちも思い出深い山北に、より愛着が持てるのではないのでしょうか。

まずは、「できるかな？」を気軽にご相談ください！



### 【府屋駅前通環境美化】

培養土や軍手、苗などの材料代、作業時のお茶代などの経費が支援対象



### 【ハーバーマーケット】

イベント保険料、チラシ印刷、誘導員委託料、発電機借上料などの経費が支援対象

# 地域で活動した協力隊員

山北で活動した協力隊員のこれまでとこれから  
思いを届けるため、隊員にページを作成してもらいました

美味しさ以外での食の価値も広めたいと、様々な方と協力して事業を進める事ができ、楽しかったです。また、これまで移動販売車を中心としたイベントを開催する事が多く、「キッチンカーの高杉」という異名まで頂きました。



氏名：高杉 惇（たかすぎじゅん）  
任期：令和3年4月1日から  
令和6年3月31日  
活動地域：笹川流れ  
【活動内容】  
食を基軸とした地域作り、  
情報発信

## 3年間の活動を振り返って

令和3年4月に着任し、はや3年。

「食を軸とした地域づくり」と「情報発信」を主眼に笹川流れ地域(浜新保・桑川・笹川集落)で活動を行ってきました。これまで多くの方と出会い、まちを知り、応援して頂きながら沢山の挑戦が出来ました。皆さまには、大変感謝しております。

コロナ禍のさなかの着任となり、体制作りには苦労しましたが、各区長さんや受入関係者の方々を中心に尽力して頂き、様々な会合に呼んで頂いたり、企画に参加して頂いたりする等で接点を強めていきました。

また、活動の中でやりがいを感じる瞬間も多々ありました。



【他地域の協力隊とも交流しました】

とある企画にボランティアで参加して頂いた住民の方々から、「楽しかった。今度いつやるの？次はこうした方が良くないじゃない？」や「内容の良し悪しに関係なく、高杉さんとだから協力したんだよ」等の声を頂いた事があり、自らの活動が、住民の方のまちづくりにへの関心や当事者意識の醸成に繋がっているのではないかと思いい、大変嬉しい瞬間でした。3年間を通して、新商品発売など、目に見える成果を残す事は出来ませんでした。皆さんと共に市内外に向けて少しは魅力を発信できたかなと思っております。退任後は本拠地を離れますが、今後も何かの形で引き続き関わっていかれたらと思っております。

笹川流れは、3年後(令和9年)に国の名勝および天然記念物に指定から100年を迎えます。これから面白い事を計画していきますので、今後も本拠地に注目して頂けたら何よりです。

最後になりますが、活動に関わって下さった全ての皆さま、大変お世話になりました。